

## 第6回京都府子育て支援審議会 概要

- 1 日時 平成26年12月1日 16:00～17:30
- 2 場所 京都平安ホテル「朱雀」
- 3 出席者 岡崎会長、大江委員、大西委員、楠委員、小高委員、篠原委員、  
田中(美賀子)委員、中田委員、難波委員、藤田委員、藤本(明弘)委員、  
藤本(明美)委員、村上委員

### 4 議事

- (1) 京都府子育て支援計画中間案に係るパブリックコメント等について  
(2) 幼保連携型認定こども園の認可の手続き等について

#### 【主な意見】

- (1) 京都府子育て支援計画中間案に係るパブリックコメント等について

##### <目標数値について>

- ・男性の育児休暇取得の目標数値も入れていただきたい。
- ・可能な限り全体の数を示してほしい。全体に対してどのくらい達成できているのかわかりやすくなる。
- ・婚活イベントや成立数が科学的な数値かという点は疑問。

##### <三世代同居等について>

- ・家が狭いなど三世代で同居したいができない事情のある方もいる一方で、財力があり広い家で三世代同居する方へ補助金を出すというのは、貧困家庭への対策が重要視される中であっては疑問。例えば、地域で他人と助けあっていく仕組みづくりに補助金を出すほうが実質的。
- ・同居を望まれる方への補助という面ではよいと思うが、優先順位としてはどうか。
- ・府営住宅や業者に対して働きかけをしていくならわかるが、税制面での話となると住宅環境の整備に掲げるのはなじまない。
- ・限定的な対応策となっており、パブコメ意見に答えきれていない。

### <ワーク・ライフ・バランス等について>

- ・企業のメリットを明確に打ち出していく必要がある。
- ・育児の日については、具体的な取組が既にいくつもあるので、その取組を育児の日と絡めて盛り上げていく必要がある。
- ・育児促進については男女関わらず問題となっており、職場復帰できる環境を整えていく必要がある。

### <その他>

- ・多職種の方が関わるので、助産師という言葉を入れてもよいと思う。
- ・用語について、内容が不明確なものが多いので注釈を加える等の工夫が必要。

### (2) 幼保連携型認定こども園の認可の手続き等について

- ・設置の認可や懲罰等を含む場合、審査を行う部会に幼稚園・保育所などの関係者が入ることは利益相反にならないよう配慮が必要。また、公正性確保の観点から、部会に幼稚園や保育園の関係者だけではなく、一般の方にも入っていただいたほうがよいと思う。
- ・私学審議会では、幼稚園の新設などについては、将来の需給バランス性等を考慮した判断も含めることにより、私学の安定した運営に寄与してきた。新たな部会ができるが、基準さえ満たせば設置を認可せざるを得ない状況になることを懸念しており、将来を見越した検討もなされるよう配慮をお願いしたい。